



# かるちよぴろじえくと

～一流のサッカーを通して育む人間力～

グループ名：ぱらいど



『あなたのお子さんは  
運動ができますか！？』

『あなたのお子さんは  
自分で判断ができますか！？』

# サッカー保育①

## 「7歳までに決まる運動能力」

- 運動スキルの発達は、7歳頃から個人差が大きくなる。要因として熟達の障壁の存在が考えられる。**5歳頃までに基本運動スキルがマスター**できていない子どもは、その障壁につまずきやすい。
- 多くのサッカーとの良い出会いを提供するための**環境作り**に取り組み、現在多くのこどもたちが外で身体を動かし、**サッカー遊びを楽しんでいます**。
- 発育発達の観点から、**幼児期の外遊びや多種多様な運動経験**が、将来の成長に非常に大きな影響を与えることがわかっています。

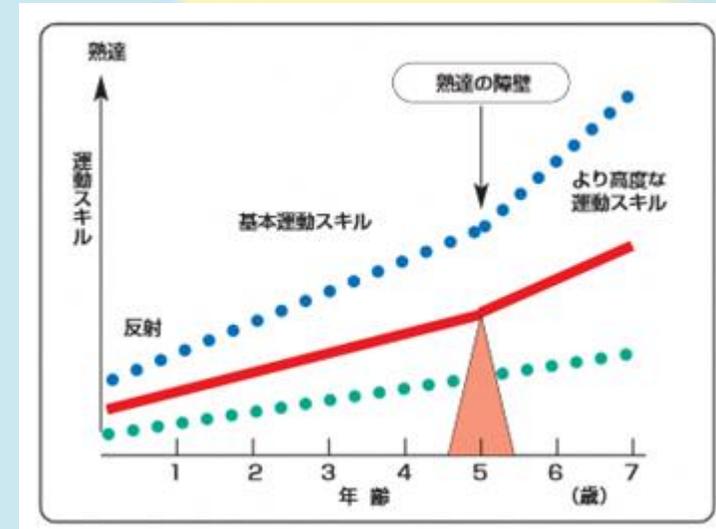


図1) 運動スキルの発達

表1) プロ選手の競技開始年齢

名前	種目	開始年齢
イアン・ソープ	水泳	5歳
タイガー・ウッズ	ゴルフ	2歳
イチロー	野球	3歳
北島 康介	水泳	5歳
柴田 亜衣	水泳	3歳
谷 亮子	柔道	8歳
井上 康生	柔道	5歳
野村 忠宏	柔道	5歳
上野 麗恵	柔道	7歳
鹿島 丈博	体操競技	3歳
米田 功	体操競技	8歳
富田 洋之	体操競技	8歳
吉田沙保里	レスリング	3歳
福原 豊	卓球	3歳
田臥 勇太	バスケット	8歳

# サッカー保育②

「判断力」を身に付ける！

- サッカーでは絶え間なく状況が更新されていきます。選手はそれに合わせて「判断」する必要があります。つまり判断する力が養われます。

「判断できない子」

- 自分で判断できない子は「正解」を求めたがります。社会に出ていくと必ずしもこれといった「正解」がない場合が多いです。その時の状況でベストを尽くす、ベターを選択する、それを判断できないため、正解にこだわってしまいます。

「判断できる子」は何が違うか？

- 判断できる子は、自分で考えることが習慣化している子です。自分で考えると「**やってみよう**」と**挑戦する気持ち**になります。挑戦したときに成功することもあるれば、失敗する時もあります。しかし、それを繰り返していくことで、「正解」を鵜呑みにせず「目的」から逆算してベストを尽くすことができるようになる。

# かるちよぷろじえくとの特徴

かるちよ: calcio(イタリア語でサッカーの意)

かるちよぷろじえく

たのしい

- ・無理なく楽しいボール遊び
- ・友だちと関わることの楽しさ
- ・サッカーが日常に

あこがれ

- ・サッカースクールへの期待感
- ・サッカースタジアムに行ってみたい
- ・サッカー選手への憧れ

ぷらいど

- ・本物のサッカーを経験した喜び
- ・サッカーができることへの誇り
- ・自分という存在に自信を持つ

身に付く3つの能力

- ⊙運動能力
- ⊙判断能力
- ⊙コミュニケーション能力



一流の子どもたちへ成長

『生きる力』

# 子どもたちが 自分から進んで

## 楽しむ！

サッカーへのモチベーションアップ！

- サッカースタジアム風コート（園庭）
- サッカー場での練習
- サッカースタジアムの見学
- サッカー選手との交流

「大きくなったら自分も」  
という憧れ！

サッカー  
保育

日常の練習



本物のサッカーを見学



経験や記憶が成長につながる！

# 設備の充実化



Before



After

クレーコートから芝生のコートへ



Before



After

観覧席（ひな壇）の設置

ボルダリング  
手指やつま先の力を鍛える



# サッカースクール実績



2006年 サッカー遊びがスタート



2017年 サッカー保育を実施



2018年 サッカースクール開始



2020年 園庭（スタジアム風コート）での練習



2020年 スタジアムでのサッカー

# 年齢によるサッカー保育実績

## ぷるちーの（0歳児）

布ボールを使った遊び

蹴る投げるなど**運動能力が発達**

体力づくり



©2020社会福祉法人矜持福祉会

音の出るボールを使った遊び

転がると鈴の音がする

⇒**耳と目でボールを認識**

ボールの存在が身近に



©2020社会福祉法人矜持福祉会



©2020社会福祉法人矜持福祉会

## りっちょ（1歳児）

ぷらいど

## こにーりよ（2歳児）



ボールを使った遊び  
ボールを走って追いかける  
ボールに足をしっかり当てる  
サッカースクール

サッカーボールを使った遊び  
サッカースクール（**サッカーの基礎**）  
サッカー場での練習



## ぷろちょーね（3歳児）





## ぐーいお（4歳児）



©2020社会福祉法人矜持福社会



©2020社会福祉法人矜持福社会



©2020社会福祉法人矜持福社会

- サッカーゲームで育つ人間力
- サッカースクール（判断力を養う）
- サッカー場での練習
- サッカースタジアム見学
- プロサッカー観戦
- プロサッカー選手との交流



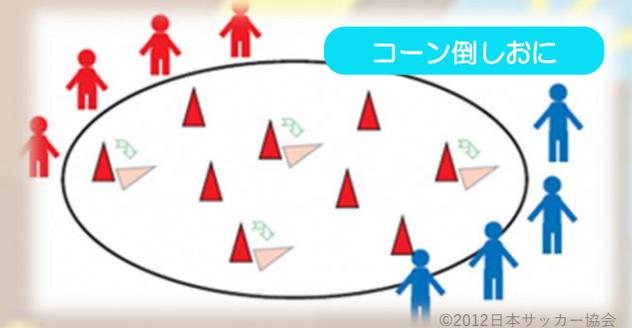
## おるそ（5歳児）

- サッカーゲームで育つ人間力
- サッカースクール（挑戦を繰り返す）
- サッカー場での練習

# 楽しい体力づくり

- ・ カニさん歩き
- ・ うしろ歩き
- ・ ボールと座って
- ・ くるくる回す
- ・ しっぽ取りゲーム
- ・ 転がしドッジ
- ・ コーン倒しゲーム
- ・ フラフープおに
- ・ ボルダリング
- ・ ゾウさんゲーム

など



おもしろい要素も盛りだくさん！  
興味を持った運動から始められる！！

宝石のような  
子どもたちが

世界でキラキラと  
輝けるように



©2020社会福祉法人矜持福祉会

# 年間計画

重点強化項目！

	ボール遊び	体力づくり	サッカースクール	JFA キッズプログラム	サッカー場練習	サッカー スタジアム
対象年齢	0～5	0～1	2～5	3～5	3～5	4～5
4月	○	○	○			
5月	○	○	○			
6月	○	○	○	○		
7月	○	○	○		○	
8月	○	○	○			○
9月	○	○	○	○	○	
10月	○	○	○			○
11月	○	○	○		○	
12月	○	○	○			
1月	○	○	○			
2月	○	○	○			
3月	○	○	○			

※一時保育事業及び学童保育事業でのサッカー保育も予定。

かるちよぷろじえくと～一流のサッカー選手を目指して～

# 重点強化事業企画①

事業名：ほんもののサッカー体験ツアー

開催期間：令和3年2月～令和3年3月を予定（一泊二日）

対象：4～5歳児 10名 地域の小学生10名 保護者20名

場所：ユアテックスタジアム仙台または県立鹿島サッカースタジアム

内容：4～5歳児が一流のプロサッカーを観戦する。大きなスタジアム、たくさんの観客たちが集まる中で、サッカー選手たちの白熱するプレイを生で感じる。また、プロのサッカー選手に直接会えるよう企画を検討中。

地域参加型事業として、本事業を通して園での取組みを伝えていく。

かるちょぷろじえくと～一流のサッカー選手を目指して～

## 重点強化事業企画②

事業名：特別サッカー教室

開催期間：令和2年10月～令和3年3月のうち3日間

対象：3～5歳児 30名

場所：マックス・ファンタジスタ（専用コート使用）

コーチ：クーバー・コーチング・ジャパン サッカースクールへ依頼

内容：プロのサッカーコーチを招き、子どもたちにプロのサッカー指導をしてもらう。

通常のサッカースクールとは異なる特別な練習メニュー体験する。

## 重点強化事業企画③

事業名：たのしくあそぼ（体カアップ保育）

対象：0～5歳児（全園児）

内容：サッカーをするための基礎体力をつけるために、新しく考案した『たのしくあそぼ』活動を日常の保育に取り入れていく。

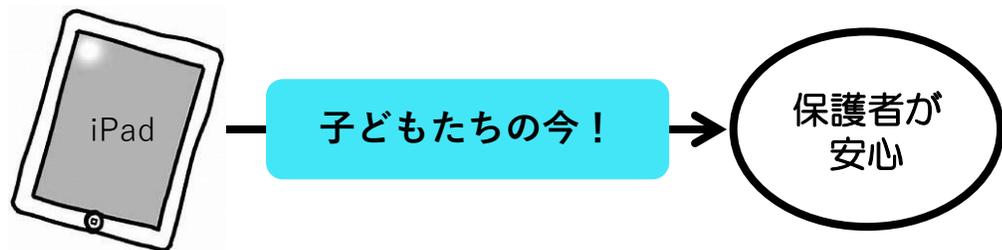
＜たのしくあそぼのメニュー＞

- ・プレイロックであそぼ ⇒ 0歳から様々な地形の場所をハイハイする
- ・バランスあそび ⇒ 平均台や片足立ちなど、バランス感覚や体幹の向上
- ・すばやく忍者 ⇒ ミニハードルなど障害物をよけて俊敏性を養う etc.

日本サッカー協会主催のキッズリーダー養成講習会を職員が受講し、資格取得する。保育の中でサッカーにつながる運動を楽しく取り入れていく。（※令和2年度からを予定していたが、コロナウルの影響で講習会が中止。令和3年度以降受講予定。）

# その他

## ◎見せる保育 ～サッカー中継～



i-Padを導入し、サッカーの様子をライブ配信。  
子どもたちの今を知ってもらう。

『かるちょぷろじえくと』を知っていただく!

## ◎姉妹園との連携

- かるちょぷろじえくとは、姉妹園である「そっりーぞ園」との**合同プロジェクト**です。そっりーぞ園卒園後もてぞーろ保育園に入園すれば、**継続した教育カリキュラム**を受けることができます。サッカー保育では、子どもたちのサッカーへの想いを繋いでいくことができます。

そっりーぞ園  
教育カリキュラム

てぞーろ保育園  
教育カリキュラム

地域型小規模保育園からの継続した保育

## 参考文献

- 1) 保育ナビ 異分野に聞く～実践者と研究者の対話から人間の育ちや学びを見つめる 第4回 「原則」と「判断」  
2019.11
- 2) 日本サッカー協会 JFAアカデミー 世界TOP10を目指して！ロジックによるエリート教育  
[https://www.jfa.jp/youth\\_development/jfa\\_academy/philosophy.html](https://www.jfa.jp/youth_development/jfa_academy/philosophy.html) 2020  
日本サッカー協会 キッズ(U-6)ハンドブック  
[https://www.jfa.jp/youth\\_development/players\\_first/pdf/u6.pdf](https://www.jfa.jp/youth_development/players_first/pdf/u6.pdf)
- 3) Benesse これからの幼児教育 子どもの育ちの「見える化」で保護者にもっと信頼される園になる 2013
- 4) 原子純 幼児期の『運動遊び』概念の多様性－「サッカー遊び」論の諸見解から－ 尚美学園大学総合政策論集  
第17号 2013.12
- 5) 工藤孝幾 深倉和明 少年期におけるサッカーゲームの認知に及ぼす年齢及び競技水準の影響 体育学研究38  
425-435 1994
- 6) 時本英知 養成段階における保育実践力の向上を目指した取り組み(2)－幼児に対するサッカー活動の指導実践を  
導入した教育方法－ 青森中央短期大学 幼児保育学科 学校法人青森田中学園創立70周年記念号 85-94





2006年…  
前身の保育園設立時、  
イタリアで活躍する  
一流のサッカー選手に憧れて…

